

(2) 園路等に設ける段及び傾斜路

整備基準		園路等並びに段及び傾斜路の名称又は番号（記号）	設計内容	判定
園路等に設ける段	内のり幅1.5m以上		(最小内のり幅) m	
	蹴上げ16cm以下，踏面30cm以上，蹴込み2cm以下		(蹴上げ) cm (踏面) cm (蹴込み) cm	
	回り段を設けない		(回り段) ・ 有 ・ 無	
	つまずきにくい構造		・ 蹴込み板を設け，段鼻を突き出さない。 ・ その他（ ）	
	必要に応じて両側に連続した手すりを設置		(手すり) ・ 有 ・ 無	
	段を原則として識別しやすい構造		・ 踏面，蹴上げ，段鼻の色を変える。 ・ その他（ ）	
	段の上端及び下端付近の園路及び踊場に原則として点状ブロックを敷設		平面図に敷設箇所を記入し，使用するブロックのカタログ等を添付してください。	
園路等に設ける傾斜路	内のり幅1.5m以上 (段を併設する場合は，1.2m以上)		(最小内のり幅) m	
	勾配1/15以下		(最大勾配)	
	高さが75cm以内ごとに踏幅1.5m以上の踊場を設置		(踊場の有無) ・ 有 ・ 無 (踊場の踏幅) m	
	傾斜路が同一平面で交差し，又は接続する部分に踏幅1.5m以上の踊場を設置		(踊場の有無) ・ 有 ・ 無 (踊場の踏幅) m	
	必要に応じて両側に連続した手すりを設置		(手すり) ・ 有 ・ 無	
	粗面又は滑りにくい仕上材		(仕上材)	
	踊場及び傾斜路に接する園路等と原則として識別しやすい色調		(傾斜路の色) (その他の色)	
	縁には転落を防ぐ5cm以上の立ち上がりの設置		(立ち上がり) ・ 有（ cm） ・ 無	
	傾斜路の上端及び下端付近の園路及び踊場に原則として点状ブロックを敷設		平面図に敷設箇所を記入し，使用するブロックのカタログ等を添付してください。	

(注意) 1 記入方法

- (1) 「園路等並びに段及び傾斜路の名称又は番号（記号）」及び「設計内容」の欄に必要な事項を記入してください。
- (2) 「判定」の欄には，整備基準に適合する場合には「○」を，適合しない場合には「×」を，該当する事項がない場合には「／」をそれぞれ記入してください。
- (3) 傾斜路は，勾配1/20以上のものについて記入してください。

2 用語の説明

- (1) 「園路等」とは，園路その他これに類するものをいいます。
- (2) 「点状ブロック」とは，視覚障害者に対し段差の存在等の警告又は注意喚起を行うために床面に敷設されるブロックその他これに類するものであって、点状の突起が設けられており、かつ、周囲の床面との色の明度の差又は輝度比が大きいこと等により容易に識別できるものをいいます。